

公益社団法人 鹿児島県建築士会
霧島・始良支部創立50周年記念講演会

巨大地震に耐え抜く
木造住宅とは

熊本地震被害の検証と最新の対策技術

今年4月に発生した熊本地震は「震度7」を2度記録する未曾有の巨大地震であり木造家屋も多数が倒壊しました。本講演会では、木造住宅の耐震技術開発等でご活躍中の研究者を迎え、熊本地震後の調査による被災建物の検証から木造住宅をはじめとする耐震技術の最前線まで、幅広く講義していただきます。



日時

平成28年

11月26日 土

16:00～17:30(15:30開場)

会場

霧島市文化・スポーツレクリエーション施設

サン・あもり

霧島市隼人町見次1371

講師

第一工業大学工学部建築デザイン学科

古田 智基 教授・博士

主催 公益社団法人
鹿児島県建築士会霧島・始良支部

定員 一般参加 50名

参加費 無料

お問合せ 講演会担当 折田(おりた)
0995(64)0954 (霧島市建築指導課内)

お申込み方法 11月18日迄に下欄の事項をメール又は
ファクスにてお知らせください。

公開講座

建築士会に加入されていない方も
どなたでも無料で受講できます。

お申込み Fax 0995(42)1125 又はsuehiro@po.mct.ne.jp

受講者名(人数)	建築士会への加入状況	連絡先
計 名	会員・非会員	電話: ファクス: e-mail:

※ 記載いただいた個人情報は、この講演会の運営以外では利用しません ※ 同日開催の支部連絡協議会に参加される建築士会会員は申込不要で聴講できます。